

本草薬膳学院

顧問・講師の先生方

在校生・卒業生の皆さまへ

本草薬膳学院が2002年に創設されて以来、2022年で20年目になります。

20年間、学院は中医薬膳学の専門家を育成する機関として活動してまいりました。その中で、中医薬膳師コースと研究科コースのオリジナル教科書を企画し、制作・出版しました。中医学の専門家と本校の卒業生により構成された優秀な講師陣がそろい、通学・通信・オンラインの教育方式で全国各地だけでなく海外在住の学生も含め多くの方が勉強しています。通学コースでは、国内の5都市を拠点にした教室を開講し、中医薬膳学の教育を広げてまいりました。

この20年の節目にあたり、本草薬膳学院では創立20周年記念行事実行委員会を立ち上げます。皆さまのご協力・ご参加をお願い申し上げます。

つきましては、本行事の一環として「記念誌」を作成することになりました。

「薬膳とともに生きる」というテーマのもと、薬膳の現状をとらえ、今後のあるべき姿をまとめ、次の10年に向けた指針を得られるような内容にしたいと考えています。

この2年間は、新型コロナウイルス感染症といった大疫病が発生し心を痛める日々が続いています。それにともない、「新型コロナウイルス感染症と中医薬膳学」「中医薬膳学で元気に生きる」「免疫力を高める」「ストレス耐性の向上」といったことに強い関心が集まっています。

そこで、上記テーマにつきまして、別記の通り、皆さまからの原稿（論文・エッセイ・レシピ）を募集いたします。従来分野のみならず、このような分野にも目を向け、皆さまの中医薬膳学に対するご研鑽の成果あるいはご活躍の姿などについてご執筆いただき、その学識・研究・経験を共有し、皆さまと共に活かしてまいりたいと考えております。

記念すべき20周年記念行事、皆さまのご協力・ご参加を賜りたく、お願い申し上げます。

現在の状況、世の中の動きを把握しながら準備を進め、その都度、詳細な内容をお知らせしていきます。

どうぞよろしくお願いいたします。

2021年12月10日

本草薬膳学院

学院長 辰巳洋